

皿穴の深さ寸法 チュートリアル

皿穴の深さ寸法_チュートリアル.zip



皿穴の深さ寸法_概要

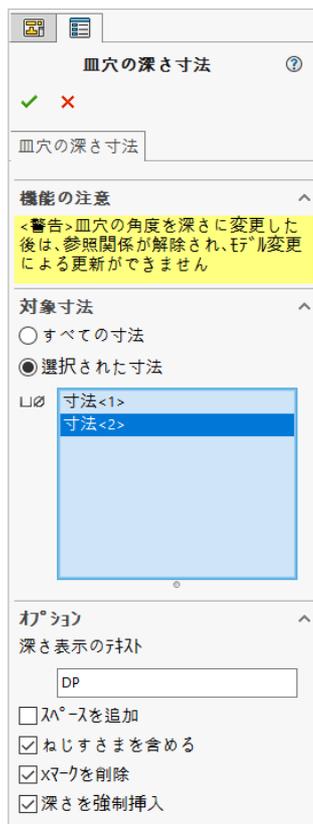
📌 主な機能

- 皿穴の穴のプロパティを角度ではなく深さで表示
- ねじすまが含まれた深さを表示
- 参照切れの皿穴の穴のプロパティ表示に深さを表示

⚙️ 業務効果

- 皿穴の深さの値を自動挿入して業務効率が向上
- 多量の穴のプロパティ表示を一括編集して作業時間を短縮
- 参照切れの穴のプロパティ表示に深さの値を挿入でき、再作業が減少

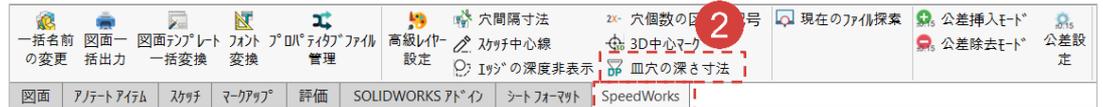
💡 レッスン目標：レッスンを真似しながら皿穴の深さ寸法の使用法を学ぶ



1 例題のファイル中699-0416.SLDDRW ファイルを実行します。

2 [SpeedWorks]タブ - [皿穴の深さ寸法]をクリックします。

| 名前 | 更新日時 | 種類 | サイズ |
|-----------------|------------------|--------------------|--------|
| 699-0416.SLDDRW | 2022/05/12 10:57 | SOLIDWORKS Dra... | 114 KB |
| 699-0416.SLDPRT | 2022/05/10 15:06 | SOLIDWORKS Part... | 236 KB |



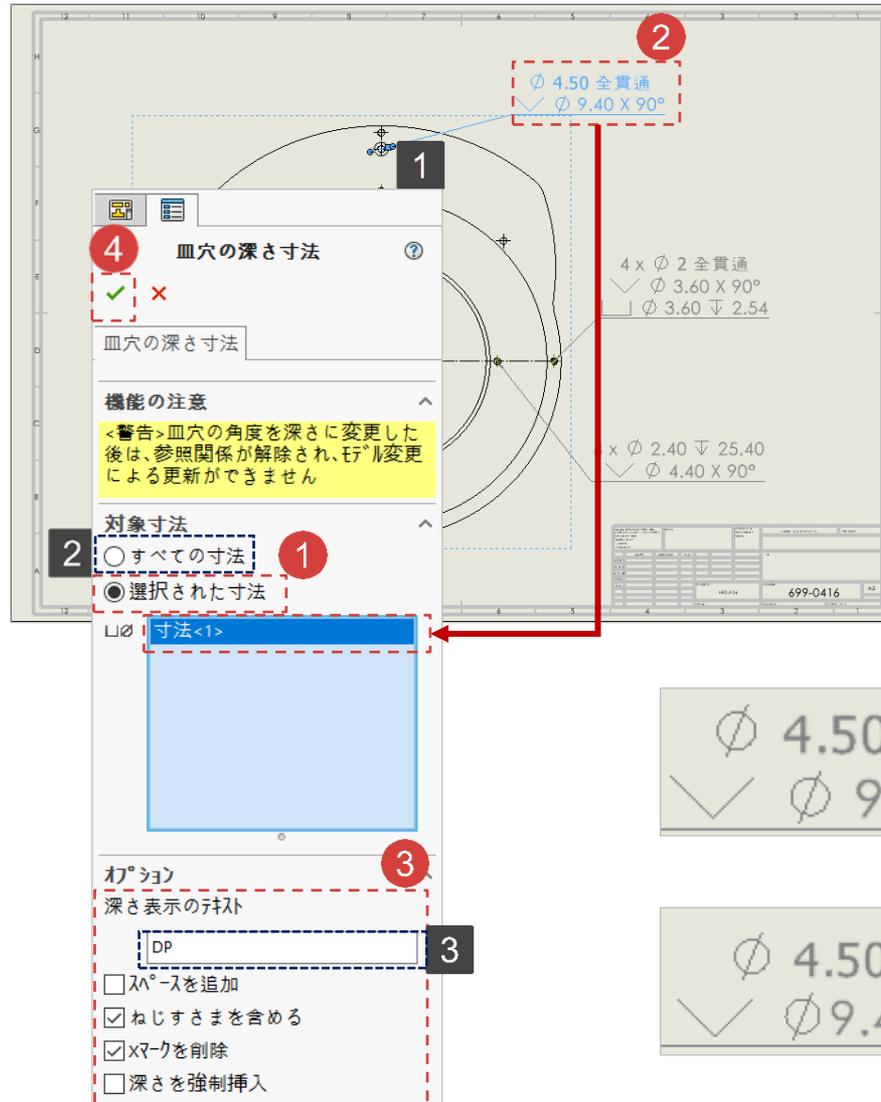
※ 例題のファイルはSpeedWorks HPのサポート (<http://speedworks.info>) ページからダウンロードできます。

血穴の深さ寸法_デフォルトタイプの適用

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [選択された寸法] オプションを選択します。
- 2 $\phi 4.50$ 貫通 血穴の穴のプロパティ表示を選択します。
- 3 オプションを下記のように設定します。
 [深さ表示のテキスト]: DP
 [スペースを追加]: チェック解除
 [ねじすさまを含める]: チェック
 [Xマークを削除]: チェック
 [深さを強制挿入]: チェック解除
- 4 [OK] ボタンを選択します。

- 1 該当の画面は「血穴の深さ寸法」の画面です。
- 2 [すべての寸法] オプションですべての血穴の穴のプロパティ表示に適用することができます。
- 3 [深さ表示のテキスト]: 深さの値に挿入するテキストを入力します。
- 4 深さ寸法の変更前の血穴の穴のプロパティ表示
- 5 深さ寸法の変更後の血穴の穴のプロパティ表示



血穴の深さ寸法_ねじすまを含めての適用

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [選択された寸法]オプションを選択します。
- 2 4 x 2貫通 血穴の穴の穴のプロパティ表示を選択します。
- 3 オプションを下記のように設定します。
 [深さ表示のテキスト]: DP
 [スペースを追加]: チェック
 [ねじすまを含める]: チェック
 [Xマークを削除]: チェック
 [深さを強制挿入]: チェック解除
- 4 [OK] ボタンを選択します。

- 1 [スペースを追加]: 深さ表示のテキストと深さの値の間にスペースを挿入するかどうか指定します。
- 2 [ねじすまを含める]: ねじすまを使用する血穴でねじすまの高さを深さ寸法に含めます。
- 3 [Xマークを削除]: 既存角度の前の x 値を除去します。
- 4 深さ寸法の変更前の血穴の穴のプロパティ表示
- 5 深さ寸法の変更後の血穴の穴のプロパティ表示



皿穴の深さ寸法_深さを強制挿入の適用

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 4 x Ø2.40 皿穴の穴のプロパティ表示の寸法テキストを <NUM_INST> x <MOD-DIAM> <hw-diam> に修正します。
- 参照切れの通知メッセージのはい(Y)を選択します。
- [選択された寸法] オプションを選択します。
- 4 x Ø2.40 皿穴の穴のプロパティ表示を選択します。
- オプションに [深さを強制挿入] をチェックします。
- [OK] ボタンを選択します。

- 1 該当の画面は寸法の編集画面です。
- 2 該当の画面は参照切れの通知メッセージの画面です。
- 3 [深さを強制挿入]: 参照切れの穴のプロパティ表示に強制的に深さの値を付与します。
- 4 深さ寸法の変更前の皿穴の穴のプロパティ表示
- 5 深さ寸法の変更後の皿穴の穴のプロパティ表示

